

開館25周年 ～感謝をこめて～ 所蔵作品展

平成28年 11月29日(火)—平成29年 4月23日(日)



「夏の花」 加藤 栄三

いのちの輝き 布山淳一・幸子 二人展

平成28年 11月29日(火)—平成29年 3月5日(日)



「いのち〇△□」2016-5-6 布山 淳一



「招福猫(へちや猫)」 布山 幸子

岐阜市歴史博物館分館
加藤栄三・東一記念美術館

〒500-8003 岐阜市大宮町1-46(金華山ロープウェイ駅横) TEL・FAX 058(264)6410

開館時間: 午前9時—午後5時(午後4時30分までにご入館ください)

二紀会と歩む

小川 斉 洋画展

平成29年 3月7日(火)—4月23日(日)



海角014-II 2014

休館日: 月曜日【1/9(月)、3/20(月)は開館】1/10(火)、3/21(火)、年末年始12/28(水)～1/3(火)

観覧料: 高校生以上300円(団体240円) 小中学生 150円(団体 90円)

※下記の方は無料となりますので、①②の方は証明できるものをご提示ください。

- ①岐阜市在住の70歳以上の方
- ②身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方とその介護者1人
- ③岐阜市内の小中学生
- ④家庭の日【12月18日(日)、1月15日(日)、2月19日(日)、3/19(日)、4/16(日)】に入館する中学生以下の方とその家族の方

—いのちの輝き—

布山淳一・布山幸子 二人展

平成28年 11月29日(火) — 平成29年 3月5日(日)

私どもは学生時代から、そして結婚後も40年間岐阜の地で制作を続けてきました。毎年「雑魚展」を中心に発表を継続してまいりました。その中で友や多くの方々との出会いや皆様の温かいお言葉に励まされ、これまでたくさんのエネルギーを頂いてまいりました。今の自分たちがあるのはそのおかげだと感謝しています。

淳一は油絵を描き、「いのちの輝き」と題して近作を展示します。「いのち△□」は美濃河内武儀出身の仙居義梵の禅画から着想を得、○は宇宙、真理又水を、△は瞑想の形で炎を象徴し、□は迷い、大地を表すという。人のいのちの営みを母性としての女性、水、空気、炎、雲、燕、魚などわたしたちを取り巻く生命の形を描くことでその輝きを感じていただける作品にできたらと願っています。また、油絵にこだわることは、その乾き待ちをし、自分の遅々とした歩みを実感しながら、毎日の生活の生きるリズムだと思えます。

幸子は油絵から木版画、人形づくりなど制作に変化はありましたが、版画作品何点かと陶人形、石彫人形(手書きアクリル彩色、古布を貼り付けたもの)などこれまでの代表作や近作を展示します。造形作家として命の大切さを笑いと愛情に託して表現し続けてきました。版画は自身の生活そのものです。人形は希望を込めてつくりだしました。人形は苦しさの中で自分自身を励ますことから生み出されました。人形たちと一緒に笑ってほっこりしていただけたらと思います。

二人ともに過去でもなく未来でもなく時代を超えての今現在を表現していきたいと願いながら、ともに年を重ねて、生きていくいろいろな思いや自分自身が作品の中に表せるよう互いに切磋琢磨していきたいと思えます。まだまだ技法や表現はつたないものとは思いますが、見ていただく方々に楽しい時間を過ごしていただき、生きる喜びを感じ取っていただければ幸いです。

布山淳一・幸子



◆布山 淳一

- 1974年 岐阜大学教育学部美術工芸学科卒業
- 1976年～アーティストユニオン出品 (東京・横浜・サンフランシスコ)
- 1977年 グループ「東展」(-1985高山モリタ画廊)
- 1978年 グループ「東展」(79～82岐阜神田ギャラリー)
- 1981年 夫婦展(名古屋はくせん)
- 1984年 四つの個展(-1985 岐阜県美術館)
- 1987年 七つの個展(-1990 岐阜県美術館)
- 1991年 ふーふ展(高山市文化会館)
- 1991年 雑魚展(-2016 岐阜県美術館)

現在 日本美術家連盟会員 岐阜市展審査員 gallery清澤山オーナー

◆布山 幸子

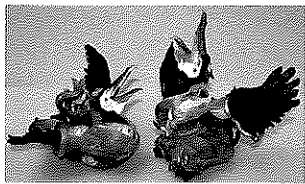
- 1974年 二紀会 奨励賞
- 1975年 岐阜大学教育学部美術工芸学科卒業
- 1982年 版画協会展(東京都美術館)
- 1983年 日仏現代美術展 住作 (パリ グランパレ美術館)
- 1984年 四つの個展(岐阜県美術館)
- 1987年 ふーふ展(高山市文化会館)
- 1991年 雑魚展(-2016 岐阜県美術館)
- 1995年 岐阜版画会選抜展 (加藤栄三・東一記念館)以後9回
- 2011年 「笑いと幻想の世界—絵本の中へ—」展 (岐阜県図書館1F企画展示室)



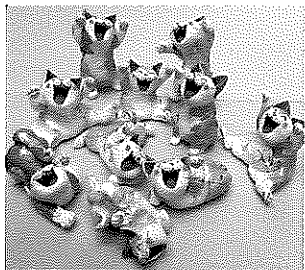
いのち△□2016.7 布山 淳一



いのち2011-2 布山 淳一



招福鶴 布山 幸子



招福鶴 布山 幸子

二紀会と歩む

小川 斉 洋画展

平成29年 3月7日(火) — 4月23日(日)

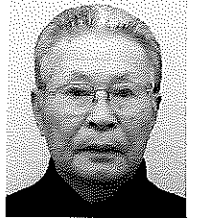
昭和32年(1957年)第11回二紀展に初入選以来、第70回記念二紀展(2016年)まで半世紀にわたり「水彩・油彩・アクリル画」を描き続けてきました。今回、機を得て加藤栄三・東一記念美術館にて「二紀会と歩む・小川斉洋画展」を開催できるのは光栄です。

小川曾和夫・早川国彦氏に学んだ初期の具象水彩、二紀会理事・荻野正雄氏に師事した中期の半具象油彩画。近年は二紀会委員 金原テル也氏・元岐阜大学教授 桜井辰正氏の知見を得て独自のアクリル抽象絵画を制作しています。創立「岐阜二紀グループ展」参加以来、2016年第49回展まで参加。最近では岐阜県美術館で毎年開催しています。

1999年より岐阜市民展洋画部門審査員として油彩「山容」を岐阜市民展で発表。2016年(平成28年度)岐阜市政功労表彰文化芸術功労賞。

◆小川 斉

- 1935年 岐阜市生 1951年 岐阜高校・小川曾和夫氏に水彩を学ぶ
- 1955年 岐阜大学文学部・早川国彦氏に水彩を学ぶ 数学専攻
- 1957年 第11回二紀展入選 岐阜二紀グループ展創立会員 篠田義治氏を知る 岐阜水彩画会・岐阜タイムス社賞 岐阜県展・加藤画材賞
- 1968年 中部二紀賞 二紀会理事・荻野正雄氏に学ぶ この頃アンホルメル絵画全盛
- 1970年 二紀会同人推薦 二紀会同人(後に準会員と改称) 出品継続
- 1988年 中部二紀選抜展参加 中部二紀会員
- 1996年 クロッキー「小川斉洋画展」 岐阜二紀グループ事務局
- 2016年 平成28年岐阜市文化芸術功労賞 第70回記念二紀展永年功労者表彰受賞
- 2017年 東一記念美術館にて「二紀会と歩む・小川斉洋画展」3月7日～4月23日 二紀会準会員 岐阜市民展洋画部門審査員



海街015-1 2015



サマータイムI 2011



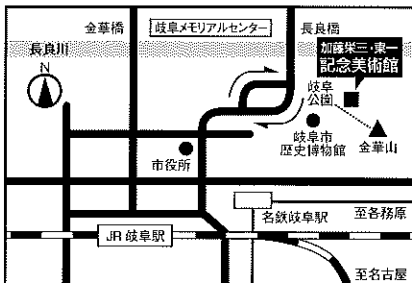
妙高 2005



海の王国 1966



砂の花 1992



交通案内

JR岐阜駅または名鉄岐阜駅前から、長良橋方面行きバスで「岐阜公園・歴史博物館前」で下車(所要時間約15分)・徒歩約5分(岐阜公園内・ロープウェイ駅構)

駐車場

岐阜公園北側の場外駐車場(有料)をご利用ください。なるべく公共交通機関をご利用ください。

岐阜市歴史博物館分館
加藤栄三・東一記念美術館

貴方も友の会会員になってみませんか!

**岐阜市歴史博物館
加藤栄三・東一記念美術館
友の会 会員募集**

—文化の時代 心に潤いと豊かさを—

特典

- ・会報の配布、各種催しものの案内が受けられます。
- ・展覧会などの催しものが無料で何回でも観覧できます。
- ・会員の引率する観覧者は団体割引料金になります。